

《生きにくさを感じる人々を応援する NPO 法人なごみの杜》

凸凹発達がある子どもの育ちとその応援

～ りゅうくんの成長に寄り添って ～

講師： 中田 郁子（凸凹発達の子どもの保護者）・辻 光（NPO 法人なごみの杜 副代表理事）

コーディネーター：土田 玲子（NPO 法人なごみの杜 代表理事）

子ども達は成長し、やがて大人になっていきます。そこで、今回はなごみの杜が行ってきたライフステージに寄り添う支援の実際について、凸凹発達を持つ18歳の男の子を育てていらっしゃる中田さんのお話を中心に紹介させていただきます。

◆◆◆ 中田 郁子 氏 ◆◆◆

私の息子は5歳の時に診断を受けましたが、「自分はなぜ療育に通っているのか？」「なんで通級に行くのか？」「俺は発達障害なの？」と小さい時から自分のことを知ろうと一生懸命な子どもでした。お遊戯会、学校での勉強、友達との関係…頭ではわかっ
ていてもうまくできなくて、悔しい思いをたくさんしてきました。けれど、その度に息子の周りには彼の頑張りを暖かく見守ってくれる素敵な応援団がいてくれました。今は夢に向かった充実した日々を送っています。

◆◆◆ 辻 光 ◆◆◆

学校の先生になろうと思っていた学生時代になごみの杜の活動に出会い、今は子ども達の豊かな発達をサポートする仕事に携わっています。なごみの杜では、子ども達が生き生きと生きて行くための支援を行うだけでなく、保護者の方々にも子どもの個性をより良く理解し、子育てを楽しんでいただけるようサポートを行っています。

なごみの杜がりゅうくんと出会って12年になります。これまでのなごみの杜でのサポートについてふりかえりたいと思います。

6年後の自分へ
6年後のぼくはどうなっていますか。
勉強をちゃんとがんばっている
よね？ そしてしりぎも、とてそ
ろそろなっているかな。ちやと
親こうこうしてるか。(笑)
重か物にもっとくたくたなっ
ていますよ。これとかいたこと
を思い出してね。いままで
いろいろがんばったね。そして
またこれからいろいろあるけど、
家族のりこえていこうね。

りゅうくん小学校6年生の時の文章
です。今年「6年後」を迎えます。

日 時：平成30年4月28日（土）

13:30～16:30（受付 13:10～）

場 所：長崎歴史文化博物館（長崎県長崎市立山1丁目1-1）

参加費：1,000円（但し、事前申し込み500円）

定 員：140名 *参加費は当日会場でお支払ください。

主 催：特定非営利活動法人なごみの杜

お問い合わせ先（前日まで）： nagomi_mori@ybb.ne.jp

お申込み（事前申し込み）：メール nagomi_mori@ybb.ne.jp

FAX 095-829-2469

- * 必要事項（氏名、所属）を明記の上（参加希望者のお名前はすべて書いて下さい）、メールまたはFAX（裏面の申込票にご記入ください）にてお申し込みください。先着順受付で定員になり次第締め切ります。
- * 本講演会についてのご連絡や詳細情報の掲載は、なごみの杜ホームページもしくはフェイスブックなどで更新予定です。

× 切：平成30年4月21日（土）

* 駐車場は数に限りがありますのでなるべく公共機関をご利用ください。

FAX申し込み 送付先FAX：095-829-2469

お名前	フリガナ
属性	<input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> 福祉 <input type="checkbox"/> 医療 <input type="checkbox"/> 保護者 <input type="checkbox"/> その他（ ）
よろしければ勤務先をご記入ください	

緊急連絡先（Tel番号 — — ）

メール申し込み

- * 件名に「なごみの杜 講演会申し込み」とご記入ください。
- * 上記申し込み内容を記入しご連絡ください。

●お申し込みの際にいただきました個人情報は、当講座のみに使用し、必要がなくなり次第速やかに破棄します

主 催：特定非営利活動法人なごみの杜